

発達障害とは

自閉症、アスペルガー症候群等の広汎性発達障害、学習障害(LD)、注意欠陥・多動性障害(ADHD)等、脳の機能の障害であって、通常低年齢において症状は発現するものです。自閉症には知的障害を伴う場合と伴わない場合(高機能自閉症)とがあります。

主な特徴として

- ・外見からわかりにくいです。
- ・相手の言ったことを繰り返す時は、相手が言っていることが理解できないことが多いです。
- ・遠回しの言い方や曖昧な表現は理解しにくいです。
- ・相手の表情・態度やその場の雰囲気を読み取ることが苦手な方もいます。
- ・順序だてて論理的に話すことが苦手な方もいます。
- ・年齢相応の社会性が身につけていない方もいます。
- ・関心のあることばかり一方的に話す方もいます。



☆コミュニケーションの配慮とポイント

コミュニケーションが苦手な発達障害の方には、言葉以外に絵、文字、実物、身振りなどを交えて、短い言葉でおだやかにわかりやすく伝えることが安心につながります。

特に聴覚過敏がある方は、騒がしい場所では話を理解することが難しい場合があります。なるべく静かな場所を用意できることが望ましいです。

障害の程度は一人ひとり異なり、それぞれに合わせた支援が必要です。

今日の
スケジュールです



短い文章で、ゆっくり・ていねいに・繰り返し説明し、不安を感じさせないような穏やかな対応をしましょう。また抽象的な表現は用いず、できるだけ具体的に説明しましょう。

視覚的な情報の方がわかりやすい方が多いので知的障害や聴覚障害の方と同様の支援が望まれます。